

# 質 問 回 答

2023年7月31日

「カンボジア国水質汚濁防止能力向上プロジェクト」

(公示日:2023年7月19日/調達管理番号:23a00189)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	p.13 2-5 その他 (1)収集情報・データの提供	「位置情報の取得は、可能な限り行うが、本業務においては、追加的に位置情報を取得する必要はなく、必然的に位置情報が付されるデータを対象とする。」については、現地でのデータ収集は行う必要がないと理解してよろしいでしょうか。	ご理解の通り、現地で GPS 等使用しての位置情報データ収集は不要です。
2	14 ページ、 第2章 特記仕様書案 第5条 業務の内容 2-5 その他 (7) 環境社会配慮～……	戦略的環境アセスメントの考え方に基づいた代替案の比較検討のご指示が御座いました。本業務では、行政の能力強化を目指した活動であり、住民移転あるいは長期的で不可逆的な不の環境影響は現時点では予期されません。種々作成する計画(活動 1-2、1-5、2-2、3-4 等)の策定過程において、代替案や影響予測、環境管理/モニタリング計画、ステークホルダー協議等の戦略的環境アセスメントを実施するということでしょうか？また、戦略的環境アセスメントについては、別途報告書を作成することは求められていないと理解しておりますが、そのような理解で宜しいでしょうか？	本項目は記載ミスであり(7)は削除といたします。大変失礼しました。 別紙1「案件概要表」3.(6)に記載のとおり本プロジェクトの環境社会配慮はカテゴリ C です。そのため、企画競争説明書第2章第5条2-5(6)に記載のとおり本業務では環境社会配慮のカテゴリ変更の可能性を検討いただきますが、現時点では(7)の業務の実施が必要としているわけではありません。

3	<p>p.29 2. 業務実施上の条件 (1)業務工程</p>	<p>RD では総括到着から3年がプロジェクト期間となっております。一方、企画競争説明書では業務工程が2023年10月～2026年10月となっておりますが、業務開始から国内準備をはじめなどして現地到着が遅れた場合、業務工程は後ろ倒しになるという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>ご理解の通りになります。 ただし、契約締結後1ヶ月以内には業務主任者が現地入りし現地業務を開始することを想定し業務工程を2026年10月としています。ワークプラン作成やJCCにて業務工程を説明しC/Pの合意を取りつけることも含めてこの業務工程を想定しているものです。</p>
---	---	---	--